

平成 年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	松本地域の異業種連携事業「ゆかたキャンペーン」
事業主体 (連絡先)	長野県美容業生活衛生同業組合中信支部 松本市本庄2-3-12 山田ビル1F
事業区分	(8) その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,786,540円 (うち支援金: 1,344,000円)

事業内容

松本地域を住民が主体となり地域活性化、業界発展に繋げようと、長野県美容業生活衛生同業組合中信支部が中心となり地域の異業種や、組合、団体、高校、報道機関、一部町会が連携してゆかたを着た来店客を独自のサービスでもてなす第4回目の「ゆかたキャンペーン」を展開した。オープニングイベントとしてゆかたファッションショーを開催。豊組合協力の豊のランウェイや着付小物、豊アーティストによるライブペイント、地元の高校生の自作のゆかたでのモデルやサッカークラブ松本山雅関係者のモデル出演で盛り上がった。

キャンペーン期間：7月17日～8月17日

ファッションショー：7月17日 16時～松本駅前広場



【ゆかたファッションショー】

【目標・ねらい】

- ①キャンペーン参加店舗の増加
- ②「ゆかた」をテーマにして地域活性化と地域や住民の連携、啓発。
- ③地域観光に繋がる活動。
- ④ゆかた来店客の増加。

事業効果

- ①各種団体への呼びかけや参加店の繋り、支援金を活用した宣伝により前年度より参加店が大幅に増えた。
- ②地域の団体、組合に加え、新たに地元高校、町会、銀行、報道機関などと連携でき、自ら地域を元気にするという趣旨の賛同者が徐々に増えてきた。
- ③県外活動は自らの力だけでは難しいが、信州DCと相まって昨年に続き長野県の観光活動に参加できたことは次に繋がる事業である。
- ④回数を重ねるごとに周知でき増加傾向にあるが、各店サービスのアイデアや、キャンペーンに付随しての取り組みがあればまちはもっと楽しく増加が見込める。また、インバウンドとの連携も可能性がある。

※自己評価 【 A 】

【理由】

- ・キャンペーン参加店舗が目標の180%増加。
- ・連携団体の増加。
- ・昨年に続き県外活動ができた。

今後の取り組み

今年度連携した地域の団体や高校などとは引き続き連携をし、さらに賛同者を増やし「ゆかたキャンペーン」を継続していく。また、ゆかたファッションショーもアイデアを駆使しオープニングイベントとして継続する。参加店舗も増加するよう団体や商店街への呼びかけはもちろん、参加店からの口コミもお願いする。今年度は経費の関係で一部町会になってしまったが、町会にも協力を依頼して消費者への周知をする。

県外活動も継続して行い、観光客誘致（インバウンドを含め）に繋がるよう旅行関係との連携が取れるよう努力する。資金面においても参加者の意見を参考に検討していく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある